

みずほCustomer Desk Report 2024/03/07号(As of 2024/03/06)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	150.05
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	150.05	1.0854	162.87	1.2695	0.6503
SYD-NY High	150.08	1.0915	162.95	1.2761	0.6581
SYD-NY Low	149.09	1.0842	162.25	1.2694	0.6493
NY 5:00 PM	149.41	1.0897	162.85	1.2731	0.6565
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,661.05	75.86	日本2年債	0.1800%	0.0100%
NASDAQ	16,031.54	91.95	日本10年債	0.7100%	0.0100%
S&P	5,104.76	26.11	米国2年債	4.5599%	▲0.0001%
日経平均	40,090.78	▲ 6.85	米国5年債	4.1194%	▲0.0272%
TOPIX	2,730.67	10.74	米国10年債	4.1069%	▲0.0428%
シカゴ日経先物	40,335.00	530.00	独10年債	2.3300%	0.0090%
ロンドンFT	7,679.31	33.15	英10年債	3.9875%	▲0.0190%
DAX	17,716.71	18.31	豪10年債	4.0370%	▲0.0820%
ハンセン指数	16,438.09	275.45	USDJPY 1M Vol	8.38%	0.57%
上海総合	3,039.93	▲ 7.86	USDJPY 3M Vol	8.21%	0.28%
NY金	2,158.20	16.30	USDJPY 6M Vol	8.45%	0.18%
WTI	79.13	0.98	USDJPY 1M 25RR	▲1.73%	Yen Call Over
CRB指数	278.12	2.30	EURJPY 3M Vol	7.74%	0.29%
ドルインデックス	103.37	▲ 0.43	EURJPY 6M Vol	8.13%	0.15%

東京	150.05レベルで東京市場オープンを迎えたドル/円は直後につけた150.08が東京時間の高値に。特段の材料はなかったが、パウエル議長の議会証言前のポジション調整か小幅軟調な展開。14時半過ぎには東京安値となる149.81をつけた後、149.90レベルでクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.90レベルでオープン。全般にドル安の展開の中、今月の日銀会合関連の報道もあり、円高気味に推移。一時149.33円まで売られ149.64レベルでNYに渡った。本日、ポランド中銀は市場予想通り政策金利を据え置いた。通貨スワップの反応は限定的だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は150円台前半でスタート。米金利の低下が下押し要因となり、149.30付近まで下落。売り一巡後は小幅反発し、149.64レベルでNYオープン。朝方に発表された米2月ADP雇用統計が予想を下回り、ドル売りがやや先行。続いて発表されたパウエル議長の議会証言の原稿にて、「利下げにはインフレに関するさらなる確信が必要」と利下げ姿勢を巡って慎重な姿勢の文言を受け、一時買い戻されるも長くは続かず、149.40近辺まで反落。その後に発表された米1月JOLT求人件数は市場予想を上回るも、先月より低下している結果が嫌気され、149.09まで続落。一方、同時に行われたパウエル議長の議会証言での質疑応答では、特段サプライズの発言は見られなかった。午後に発表された米地区連銀経済報告(ページブック)では、「米経済活動は1月初旬以降、全体としてわずかに拡大した」との文言が見られ、米金利が戻す展開を横目に149.50付近まで戻し、その後149.41レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台半ばでスタート。独金利が上昇する展開を受け、買いが優勢となり、1.0869レベルでNYオープン。午前中は米金利の低下する動きが一段の支えとなり、1.0915まで上伸。午後は買い一巡となり、1.0890付近まで小幅反落。その後は明日にECB理事会の結果発表を控えていることから次第に動意乏しくなり、1.0897レベルでクローズ。

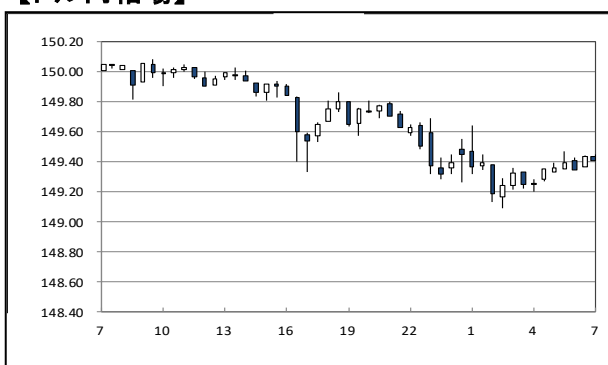
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月6日	09:30	豪 GDP(前年比)	4Q 1.5%	1.5%
	22:15	米 ADP雇用統計	2月 140k	150k
3月7日	00:00	米 パウエルFRB議長 講演	「利下げにはインフレに関するさらなる確信が必要」	
	00:00	米 JOLT求人	1月 8863K	8850K

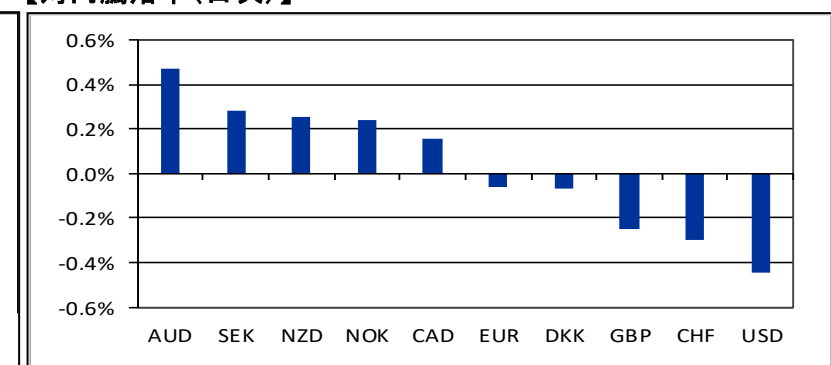
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月7日	09:30	豪 貿易収支	1月 A\$11500m	A\$10959m
	22:15	欧 ECB主要政策金利	7-Mar 4.5%	4.5%
	22:15	欧 ECB預金ファシリティレート	7-Mar 4.0%	4.0%
	22:30	米 貿易収支	1月 -\$63.5b	-\$62.2b
	22:30	米 新規失業保険申請件数	2-Mar 216k	215k
3月8日	00:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	01:30	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.70-150.20	1.0850-1.0950	162.00-163.80

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は下落。東京時間は150円を挟んだレンジで推移するも欧州時間に3月のBOJにて一部の出席者がマイナス金利解除が妥当であると意見表明する見通しであるとのヘッドラインを受けてドル円は下落。その後、米国時間のパウエル議長講演では利下げ時期に関する明確な発言はなく特段のサプライズなし。ドル安円高の流れを引き継ぎ149.40円近傍でクローズ。
 本日のドル円は149円割れを試す展開を想定。昨日の日銀に関するヘッドラインにより3月のBOJにおける政策変更を警戒する動きが足許出ており、昨日の下落の流れが継続するものと予想。ただし、週末の米雇用統計を見極めたい参加者も多く、値幅は限定的か。本日はECB理事会が予定されており、金融政策の現状維持がメインシナリオではあるが、ラガルド総裁の利下げ開始時期に関する発言に注目が集まる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 部坂・南野